※令和４年度以降入学生用

学校番号	309

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	論理・表現Ⅱ	2	2	FACTBOOK Ⅱ English Logic and Expression 及び準拠 Workbook Mastery

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

設定された場面で使われうるモデルダイアログを通じ、ターゲットとなる表現とそれに関わる文法を学び、パターンプラクティスを通じて類似した場面でそれを応用して使いこなせるようになる。特に学習者が理解しづらい文法は副教材でさらに練習を重ね理解と定着を図る。また、それらの表現を用い、今度は自分の意見を論理的に相手に伝える演習を行い、実践に繋げる。評価としては毎回の予習復習、及び授業に対する積極的で前向きな態度を評価する。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なやり取りや身近なトピックや社会問題についての英語を聞いて、概要や要点を理解し論旨を把握することができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる.	・身近なトピックや社会問題に関する文章を読んで、概要、要点、詳細をとらえることができる。	・身近なトピックや社会問題について、適切な表現を使って質疑応答をすることができる。また、それらのことについて議論を続けることができる。	・身近なトピックや社会問題について、自分の意見をまとめて簡潔に発表し、その発表に対して質疑応答をすることができる。	・身近なトピックや社会問題について、論理の構成や展開を工夫し、自分の意見をまとめて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	与えられた場面にふさわしい表現や文法を正しく理解・習得し、またそれを応用できる力を身につける。予習・復習、小テスト、及び定期テストで理解度・到達度を評価する。	理解・習得した知識や技能を、自分自身に置き換えて応用することができる。求められた情報を自分の言葉で発信したり、自分の意見を相手に伝わるよう論理的に述べたり書いたりできる。課題、小テスト、定期テスト、授業中での発表により到達度を評価する。	予習・復習や課題への取組など、主体的に取り組むことができる。また授業中に積極的に発言、発表するなどの態度を評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４ 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Part 1 (Unit 1,2,) 生活・健康	聞くこと	a: 人々が抱える健康の問題や健康のための習慣についての文章を聞いて理解することができる b: 飢餓を解決する方法について聞いた情報をもとに説明することができる。 c：生活や健康について理解を深めるために、各 unit 本文の内容を聞き取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 小テスト (リスニング)
		読むこと	a: 文型を理解するために主語の拡張された文章を読み理解することができる。 b: 文型を理解するために目的語・説明語の拡張された文章を読み説明することができる。 c: 生活や健康について理解を深めるために、各 unit 本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと （発表）	a: 健康の問題や健康のための習慣について長めの意見を述べることができる。 b: 飢餓を解決する方法について聞いた情報をもとに発表することができる。 c: 各 unit 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話すことができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 砂糖税の導入について意見文を書くことができる。 b: 飢餓支援の事例を紹介する校内新聞を書くことができる。 c: 各 unit 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を書くことができる。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Part 2 (Unit 3,4,) 経済・社会	聞くこと	a: 大都市で起きている問題についての文章を聞いて理解することができる b: 都市問題を解決する方法についての英文を聞き、要点を理解することができる。 c：経済や社会の問題について理解を深めるために、各 unit 本文の内容を聞き取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 小テスト (リスニング)
		読むこと	a: 様々な種類の名詞の用法を含む文章を読み理解することができる。 b: 重要な動詞句を含む文章を読み理解することができる。 c: 経済や社会の問題について理解を深めるために、各 unit 本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 大都市で起きている問題について議論することができる。 b: 都市問題について聞いた情報をもとに説明しそのことについて議論することができる。 c: 各 unit 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話すことができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 都市化が及ぼす影響について意見文を書くことができる。 b: 自分の住む地域の自治体に要望書を書くことができる。 c: 各 unit 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を書くことができる。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2	Part 3 (Unit 5,6) 環境・資源	聞くこと	a: 野生生物保護公園の成功事例についての英文を聞き理解することができる b: プラスチックパッケージの代替素材について聞いた情報をもとに説明することができる。 c：環境や資源の問題について理解を深めるために、各 unit 本文の内容を聞き取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 小テスト (リスニング)
		読むこと	a: 時制の異なる様々な文章を読み理解することができる。 b: 異なる受動態を含む文章を読み理解することができる。 c: 環境や資源の問題について理解を深めるために、各 unit 本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）

※令和４年度以降入学生用

		話すこと （発表）	a: 野生生物保護公園の成功事例について長めの意見を述べることができる。 b: プラスチックパッケージの代替素材について長めの意見を述べることができる。 c: 各 unit 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話すことができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 環境保護のあり方について意見文を書くことができる。 b: プラスチックごみ削減を促進する企画を提案するメールを書くことができる。 c: 各 unit 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を書くことができる。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Part 4 (Unit 7,8) 平和・公正	聞くこと	a: NGO の活動についての英文を聞き要点を理解するができる。 b: ジェンダー平等についての長めの英文を聞き、聞いた情報をもとに説明することができる。 c : NGO 活動やジェンダー平等について理解を深めるために、各 unit 本文の内容を聞き取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 小テスト (リスニング)
		読むこと	a: 助動詞および仮定法を含む難易度が高めの文章を読み理解することができる。 b: 様々な比較表現を含む文章を読み理解することができる。 c : NGO 活動やジェンダー平等について理解を深めるために、各 unit 本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: NGO の活動について情報を共有しながら議論することができる。 b: 女性のクオータ制が必要かどうかについて議論することができる。 c: 各 unit 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話すことができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 海外の国際機関で働きたいかどうかについて意見文を書くことができる。 b: 海外の大学への志望理由書を書くことができる。 c: 各 unit 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を書くことができる。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3	Part 5 (Unit 9,10) 都市・地域	聞くこと	a: 地産地消の利点についての英文を聞き要点を理解する。 b: シェアリングエコノミーについて長めの英文を聞き、聞いた情報をもとに説明することができる。 c : 都市や地域の問題について理解を深めるために、各 unit 本文の内容を聞き取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 小テスト (リスニング)
		読むこと	a: 強調、倒置、省略などの構文を含む文章を読み理解することができる。 b: 直接話法、間接話法の違いを理解して文章の意味を取ることができる。 c : 都市や地域の問題について理解を深めるために、各 unit 本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 地産地消の利点について長めの意見を述べそれについてやり取りができる。 b: シェアリングエコノミーについて事例をもとに議論することができる。 c: 各 unit 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話すことができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 地産地消について意見文を書くことができる。 b: 学校で始めてほしいシェアリングサービスについての要望書を書くことができる。 c: 各 unit 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を書くことができる。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度